



すずわぜ

都立花畑学園

第1号

R6 / 4 / 8 発行



花畑学園の学校だより

ひとりひとりが「ときめく」花畑学園の新楽章

統括校長 永島 崇子

令和6年4月1日付定期異動で東部学校経営支援センター経営支援室から転任してまいりました、永島崇子（ながしまたかこ）です。副校長も前田憲一（まえだけんいち）と田中大輔（たなかだいすけ）がそれぞれ着任いたしました。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

教員生活のスタートは、都立村山養護学校からで、初任者20名の中のひとりでした。特別支援教育の経験は全くなく、毎日、児童・生徒、先輩の先生方そして保護者の皆様に学びながらのスタートでした。その後、小岩特別支援学校に長く勤めました。巡りめぐって長期派遣研修を終えて着任したのは、母体校でもある都立城北特別支援学校です。その後は、中部管内の学校で副校長、校長として9年間過ごし、2年間の行政を経て「花畑学園」に勤務の運びとなりました。

本校の理念は「ときめく」～期待と喜びで胸躍る、心からの笑顔が溢れる学校～です。小学生・中学生・高校生と学齢期それぞれの年代の子どもたちが集う場所、地域や関係機関とも連携する場所、様々な人たちが行き交う場所でもあります。令和6年度は、私を含め67名の転入者とともに、学校をスタートさせました。本日の始業式から、各学年・クラスで、安心・安全な学校生活が送れるように、可能な限りの情報共有をしながら準備をすすめてきました。スタートはゆっくりではありますが、コツコツ着実に指導・支援・そして伴走を続けてまいりたいと思います。お気付きのことがありましたら、御意見等いただければ幸いと存じます。

ときめくという言葉は、喜び、期待などで胸がわくわくするという意味ですが、同じ音のときめく（時めく）という言葉には、良い時機に巡り合って栄えるという意味があります。出会いは成長のチャンス、新たなクラスメイトや先生方との出会いが、一人一人の可能性をさらに広げてくれる機会になるのではないかと思います。9日には小学部と中学部の入学式、10日には高等部の入学式があります。数年ぶりに桜満開で迎えることができそうです。

花畑学園の校歌には♪花畑の地に 学び広がる とともに栄えゆけ 健やかに さあ伸びゆこう♪という歌詞があります。令和6年度東京都立花畑学園の前期がスタートします。応援どうぞよろしくお願い申し上げます。

